

なのはな

NPO法人 なのはな

◇あおぞらキンダーガーデン

◇まほろば

◇わとと・あおぞら

〒420-0961 静岡市葵区北226-1

TEL/FAX 054-246-2213

E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp

npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp

URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

・冬木（とうぼく）を見つけて心豊かに・

冬が、足早にやってきましたね。

「冬木」は、余分なはっぱや枝を落とし丸裸のようになり枯れ木？何んて周りから思われても、じーと何も言わずに立っています。

冬の間、その体の中にエネルギーを蓄え、じーっとじーっとあたたかなくなるのを待ち続け、春になったら命の花を咲かせるのが「冬木」なのです。

☆子どもが表す大人から見た「いたずら」や「困った事」は、みんな冬木のように子どもの未来を創る命の輝きであること。

☆大人達が参加する夏まつりやバザーの取り組みは、大人達のつながりを創るばかりではなく、子どもの遊びを豊かにするとりくみであること。

☆子どもが呟く一言「いやだな」には、「やりたくない」心だけでなく「本当はやりたいんだよ」「こっちを向いてよ」「わきゃよ」・・・とたくさんの意味がある事 など等

これらに共通するのは「見える世界」と「見えない世界」です。

この「見えない世界」は、言い換えると想像する力です。この想像力は、乳幼児期に大きく育つ力ですが、想像力は、大人に子どもを理解するゆとりだけでなく、未来を描き頑張る力そして生きる楽しさや喜びを運んできます。

日本の冬は、サンタクロース（現在サンタクロースは、宗教の問題ではなくサンタクロース文化として根づいていますね）・年神様・鬼・北風こぞう・・・と、こうした想像性を掻き立てる出会いの多い季節です。くれぐれも、お金やおどかしの材料にせず「子どもの夢を掻き立てる出会い」を願っています〔ちなみに我が家の子ども達は中学生までサンタさんがいると信じていました〕

寒い中、冬木を見たら「命、豊かに蓄えている木なんだなー」と想像してみてくださいね。目の前の事柄や子どもが違って見えてくる事、受けあいます。（おか）

あおぞらだより

10月に続き11月にもまた、短大保育科2年生が半日、見学実習に来てくれました。幼稚園での実習も保育園での正規の実習も終わり、就職活動の一環としていくつかの園に自主実習にも行っています。

あおぞらに来て、まず、普通の民家で保育していることに「おうちみたい。」とびっくり。

散歩に行くと、道端で虫をみつけてじっと見たり、葉っぱを拾ったり、花を摘んだり、摘んだ花をプレゼントしてもらったりと、ゆっくりゆったり散歩を楽しんでいることにまたびっくり。

子どもたちが一人ひとり自分で決めて自由に遊んでいることにまたびっくり

年長さんが2歳さんを運動会に招待するといって、話し合いをして、係りを決めて、旗やパンくい競争の準備をして、2歳さんと楽しく遊んでいる様子に、ただそれぞれ好きなことをしているだけではなくて、集団の力も育っているのだと感動！

来年の4月からはどこかの幼稚園、保育園で働く学生さんたち。このあおぞらでのビックリ経験、感動経験を生かしてくれればと願っています。

(いく)

まほろばの部屋から

先日、ある幼稚園に行ったときの事です。

3歳児の女の子が数人、私の前に集まってくれました。

ある女の子は私と顔を合わせ、自分の名札を私に見せるように手を取りながら、笑顔を見せてくれました。

私は「〇〇ちゃんね。おはようございます」とお名前を言ってからあいさつをしました。すると、その女の子は“納得した”というような感じで別のところに遊びに向かいました。

その次に私の前にきた女の子も笑顔だったので、私も先ほどの女の子にしたのと同様に「△△ちゃん。おはようございます」というと、その女の子もうなずくようにして別のところに遊びに向かいました。

そういえば・・・。

自分の息子に自分でつけた名前なのに適当に呼んだり、ふざけてアレンジしたりすると「ちがう！」と怒られてしまったことを思い出しました。

自分の名前を大切に思う気持ちや名前に誇りを持つことはとても素敵だと思いました。さらに、3歳児の子どもたちがそういう思いを持っていることに感激しました。 (あきこ)

わとと・あおぞら

「いろんなつながり」

* わととの利用者さんが、お友達を誘ってきてくれて、親子のつながりがありとてもほほえましいです。

* 一時保育の子とスタッフのやりとりを見て、「こうやって子どもと接すればいいんだあ」、「こういう言葉かけをすればいいんだあ」と参考にしてくれる親子のつながりがあります。

* わととガーデンの4人の子たちが、「すごいねえ!」「楽しいねえ!」「Tくん お誕生日おめでとう!」と 駅のホームで、新幹線を見ながらおやつを食べてのお誕生会、お友達大好きな気持ちのつながりが、深まっています。

わととでは、いろんなつながりを大切にしています。 寒なってきましたが、わととでは アットホームな暖かさで冬を過ごしま〜す。 (みなこ)

友達と見る絵本

まごからおくりもの / 偕成社 五味太郎 作・絵

サンタクロースのおじさんが、穴のあいた窓から見える動物たちに合わせてプレゼントを選んだのですが・・・ アレレ・・・？

あなのあいた窓の部分に指を入れて、次のページをせがむ子どもたち。窓から見える動物の特徴に「キツネ!」「ちがった〜」「うさぎ!」「あたり〜!」と大喜び。

窓から見えるサンタクロースの表情もとっても楽しいですよ。クリスマスプレゼントは何をお願いしようかな!?

(おおつか)

育ててよし、ふじのくに民間チャレンジ応援事業

子育て中のお母さんのための無料電話相談

0800-777-7087

(携帯からはつながりません)

平日9時~14時(祝祭日除く)

2011年度NPO法人なのはな 発達支援講演会

療育・保育の難しさを感じたときに考えたい発達の視点

12月30日(土)

木下 孝司 先生

定員いっぱいで行われました。ありがとうございました。

(13:30受付)

◆会場：グランシップ10F 1001-1 (100名)

◆参加費：一般 1000円 学生 500円